

事務事業評価資料

施策名	豊かな心を育む教育の推進		所管部局課名	教育委員会事務局義務教育課					
事業名	自然学校推進事業		担当者電話番号	初等教育係 078-362-3771					
事業目的	自然体験・宿泊体験を通して豊かな心を育成								
事業内容	全公立小学校5年生を対象に、4泊5日以上を基本として、自然学校を実施 実施場所 南但馬自然学校、いえしま自然体験センター等 補助対象者 市町 補助対象経費 技術指導謝金等の自然学校推進事業に係る経費 補助率 県1/2、市町1/2			事業開始年度	昭和63年度				
事業に要するコスト	区分	平成20年度決算額		平成21年度当初予算額		平成22年度当初予算額			
	事業費	(538,347 千円) 545,931 千円		(497,085 千円) 515,165 千円		(477,716 千円) 504,212 千円			
	人件費	35,579 千円	従事人員 4.2人	35,112 千円	従事人員 4.2人	34,457 千円 4.2人			
	総コスト ( + )	581,510 千円	従事人員 4.2人	550,277 千円	従事人員 4.2人	538,669 千円 4.2人			
事業の目標	全公立小学校5年生が、4泊5日以上の実験活動を実施			【目標設定理由】 心身ともに調和のとれた児童の育成を図るため、全公立小学校で実施					
目標の達成度を示す指標	指標名	目 標		20年度実績	21年度見込み	22年度目標	達成率(%)		
		目標値	年度				H20	H21	H22
	実施校数	全校実施	毎年度	814校 (671 千円)	805校 (640 千円)	794校 (635 千円)	100%	100%	100%
評価結果	必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新学習指導要領等において、集団宿泊活動や自然体験活動の重要性が新たに盛り込まれた。</li> <li>・規範意識の低下や物事に創意をもって取り組む意欲の低下等、近年の子ども達の課題に対応する必要がある。</li> <li>・発達段階に応じて小学校から高等学校まで体系的に体験活動を行う兵庫型体験教育の一環事業である。</li> </ul>							
	有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会性や自立性、生命を尊重する心の醸成など、子ども達の「生きる力」の育成に成果がある(「自然学校評価検証委員会」による報告)。</li> <li>・全国に先駆けて行っていた事業の趣旨やねらい等が、新学習指導要領に新たに盛り込まれたり、農山漁村における生活体験事業のモデルになるなど、大きな成果を挙げている。</li> </ul>							
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・節目に検討委員会を設けて評価を行い、成果を踏まえるとともに、事前・事後活動の充実など新たな充実を図るなど、効率的に事業を推進している。</li> </ul>							
	民間・市町との役割分担	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県と設置者である市町で2分の1ずつ負担しているが、市町での確保が困難な実施・宿泊場所や救急員等の人材の斡旋・調整については、県が支援している。</li> </ul>							
	受益と負担の適正化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県と設置者である市町で2分の1ずつ負担するが、食費と個人に帰する教材費は、受益者負担(保護者負担)としている。</li> </ul>							
実施方針	方向性	新規	拡充	(継続)	実施手法の見直し				
		廃止	縮小	統合	凍結(休止)	延長	終期設定		
	実施手法の見直し内容	市町移譲	民間移譲	民間委託	PFI	負担割合変更	事務改善	その他	
	説明	より効果的な事業内容・執行方法について、引き続き検討の上実施							